



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月13日
東

上場会社名 株式会社一蔵 上場取引所
コード番号 6186 URL <https://www.ichikura.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河端 義彦
問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務経理本部長 (氏名) 数見 康浩 (TEL) 03-5297-5151
定時株主総会開催予定日 2025年6月26日 配当支払開始予定日 2025年6月27日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月25日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	19,932	△2.4	123	△53.7	105	△68.2	△96	—
2024年3月期	20,429	3.5	266	△51.9	331	△41.8	629	5.4

(注) 包括利益 2025年3月期 △0百万円(—%) 2024年3月期 653百万円(△2.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	△17.58	—	△2.2	0.5	0.6
2024年3月期	114.13	—	14.8	1.7	1.3

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	20,000	4,376	21.9	793.80
2024年3月期	20,107	4,531	22.5	821.95

(参考) 自己資本 2025年3月期 4,376百万円 2024年3月期 4,531百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	548	△1,092	89	978
2024年3月期	699	△687	50	1,361

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	28.00	28.00	154	24.5	3.6
2025年3月期	—	0.00	—	14.00	14.00	77	—	1.7
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	14.00	14.00		32.8	

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	20,886	4.8	450	264.9	424	302.0	235	—	42.67

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期	5,516,335株	2024年3月期	5,516,335株
② 期末自己株式数	2025年3月期	2,678株	2024年3月期	2,678株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	5,513,657株	2024年3月期	5,513,657株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	18,553	△1.2	227	△19.8	218	△37.5	21	△96.7
2024年3月期	18,781	0.9	284	△54.2	349	△45.2	648	△2.6
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2025年3月期	3.83		—					
2024年3月期	117.63		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	20,829	4,635	22.3	840.72
2024年3月期	20,793	4,804	23.1	871.46

(参考) 自己資本 2025年3月期 4,635百万円 2024年3月期 4,804百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 経営成績等の概況

(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

2025年5月下旬に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2024年4月1日～2025年3月31日)におけるわが国経済は、雇用情勢や所得環境の改善を背景に個人消費が増加し、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で長期化するウクライナ情勢や中東情勢などの地政学リスクの高まりによる原材料価格の高騰、今後の米国の政策動向の影響等、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、「日本文化をもっと身近にする」、「私たちのおもてなしを世界に広げる」、「世の中を楽しく変えていく」の経営理念のもと、顧客の拡大に取組み、安定した収益の確保に努めてまいりました。

(和装事業)

和装事業におきましては、「きもの着方教室いち溜」が2024年4月14日にホテルニューオータニ東京にて、「きものファッションショー」に出演したモデルの最多人数」の世界記録に挑戦、1,141人が出演するなど、日本文化であるきものを未来に繋ぐべく、きものを着る機会の創出に取り組んでまいりました。2024年12月4日には、“イノベーション”をテーマに4回目となるきものコンテスト「Universal Kimono Award 2024」を開催、きものが本来持っている価値や新たな魅力、可能性を発信してまいりました。広告宣伝の強化により受注が堅調に推移したこともあり、和装事業の売上高は15,270,448千円(前期比1.5%増)、セグメント利益は1,014,356千円(前期比53.7%増)となりました。

なお、当連結会計年度末の受注残高は、5,146,281千円(前連結会計年度末比0.7%増)となっております。

(ウエディング事業)

ウエディング事業におきましては、2024年12月、「韓国フォトで映画のように美しく」をコンセプトに、フォトスタジオ「Studio Merlin」を埼玉県さいたま市にオープンいたしました。既存の式場につきましては、国内では1組当たりの施行単価は回復傾向で推移したものの、受注組数の減少に起因して施行組数が減少し、売上高は前期を下回る結果となりました。中国でも受注組数の減少に起因した施行組数の減少により、売上高は前期を下回る結果となりました。この結果、ウエディング事業の売上高は4,662,324千円(前期比13.3%減)、セグメント損失は124,010千円(前期はセグメント利益348,368千円)となりました。

なお、当連結会計年度末の受注残組数は、920組(前連結会計年度末比9.2%減)となっております。

(全社)

上記の結果、当連結会計年度の業績は、売上高19,932,772千円(前期比2.4%減)、営業利益123,353千円(前期比53.7%減)、経常利益105,507千円(前期比68.2%減)、親会社株主に帰属する当期純損失96,945千円(前期は親会社株主に帰属する当期純利益629,268千円)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当連結会計年度末における総資産は20,000,834千円(前連結会計年度末比0.5%減)となりました。

流動資産の残高は10,289,794千円(前連結会計年度末比2.4%減)となりました。これは主にその他が101,269千円増加した一方で、売掛金が95,228千円、有価証券が200,000千円減少したことによります。

固定資産の残高は9,711,039千円(前連結会計年度末比1.6%増)となりました。これは主に建設仮勘定が305,798千円、繰延税金資産が67,306千円減少した一方で、建物及び構築物が382,114千円、投資有価証券が46,924千円、敷金及び保証金が53,938千円増加したことによります。

(負債の部)

当連結会計年度末における負債は15,624,092千円（前連結会計年度末比0.3%増）となりました。

流動負債の残高は12,840,905千円（前連結会計年度末比4.2%増）となりました。これは主に買掛金が86,421千円、未払金が152,635千円、前受金が65,128千円減少した一方で、短期借入金740,000千円、その他が101,344千円増加したことによります。

固定負債の残高は2,783,187千円（前連結会計年度末比14.4%減）となりました。これは主に長期借入金516,732千円減少したことによります。

(純資産の部)

当連結会計年度末における純資産は4,376,741千円（前連結会計年度末比3.4%減）となりました。これは主に親会社株主に帰属する当期純損失96,945千円を計上したこと、為替換算調整勘定が132,355千円増加したこと、配当金154,382千円を支払ったことによります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は978,297千円となりました。

当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は548,949千円となりました。これは主に税金等調整前当期純利益19,914千円、減価償却費544,537千円、貸倒引当金の増加額73,480千円、退職給付に係る負債の減少10,913千円、未払消費税等の増加34,215千円があった一方で、前受金の減少84,343千円、棚卸資産の増加29,302千円があったことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,092,325千円となりました。これは主に定期預金の預入による支出2,054,031千円、固定資産の取得による支出826,270千円があった一方で、定期預金の払戻による収入1,690,626千円があったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は89,010千円となりました。これは主に短期借入金の増加額740,000千円、長期借入れによる収入200,000千円があった一方で、長期借入金の返済による支出674,786千円、配当金の支払額154,317千円があったことによります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、和装事業では、2025年4月にJTS事業本部とオンディーズ事業本部を和装事業本部として統合、業務運営の効率化、コスト体質の改善を図るとともに、プライベートブランド商品の更なる強化、きもの着方教室「いち瑠」の強化、加盟店の開拓強化等、ウエディング事業では、写真関連事業の強化、中国ウエディング事業の推進等、各種施策を着実に推進してまいります。

通期の業績予想といたしましては、売上高20,886百万円、営業利益450百万円、経常利益424百万円、親会社株主に帰属する当期純利益235百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。なお、国際会計基準（I F R S）の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,786,435	4,766,169
売掛金	1,078,081	982,852
有価証券	200,000	—
商品	2,048,006	2,075,817
レンタル商品	1,309,636	1,359,986
仕掛品	525,641	466,264
原材料及び貯蔵品	115,723	126,834
その他	484,079	585,349
貸倒引当金	—	△73,480
流動資産合計	10,547,605	10,289,794
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,305,439	5,687,553
土地	1,320,750	1,320,750
建設仮勘定	670,490	364,691
その他（純額）	209,338	239,580
有形固定資産合計	7,506,018	7,612,576
無形固定資産		
ソフトウェア	78,865	99,663
その他	84,462	79,191
無形固定資産合計	163,328	178,855
投資その他の資産		
投資有価証券	53,076	100,000
出資金	30	20
敷金及び保証金	1,260,113	1,314,052
繰延税金資産	563,785	496,478
その他	13,764	9,056
投資その他の資産合計	1,890,769	1,919,607
固定資産合計	9,560,116	9,711,039
資産合計	20,107,721	20,000,834

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	906,112	819,690
短期借入金	3,300,000	4,040,000
1年内返済予定の長期借入金	635,786	677,732
未払金	599,969	447,333
未払費用	392,144	332,552
未払法人税等	44,694	44,843
前受金	6,225,615	6,160,487
預り金	64,090	61,057
賞与引当金	1,290	1,320
その他	154,544	255,888
流動負債合計	12,324,248	12,840,905
固定負債		
長期借入金	1,772,691	1,255,959
資産除去債務	483,590	477,946
繰延税金負債	793	1,033
退職給付に係る負債	641,264	630,350
その他	353,175	417,898
固定負債合計	3,251,513	2,783,187
負債合計	15,575,762	15,624,092
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	1,978,533	1,978,533
利益剰余金	2,404,060	2,152,732
自己株式	△17	△17
株主資本合計	4,432,575	4,181,247
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	36,245	—
為替換算調整勘定	63,137	195,493
その他の包括利益累計額合計	99,383	195,493
純資産合計	4,531,959	4,376,741
負債純資産合計	20,107,721	20,000,834

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	20,429,304	19,932,772
売上原価	7,861,919	7,313,310
売上総利益	12,567,384	12,619,461
販売費及び一般管理費	12,301,109	12,496,108
営業利益	266,275	123,353
営業外収益		
受取利息及び配当金	11,464	10,525
受取手数料	2,297	1,699
受取補償金	—	6,483
為替差益	54,655	—
その他	30,889	14,317
営業外収益合計	99,307	33,025
営業外費用		
支払利息	21,790	39,405
為替差損	—	8,502
支払補償費	8,655	—
その他	3,533	2,963
営業外費用合計	33,979	50,871
経常利益	331,604	105,507
特別利益		
固定資産売却益	11	964
投資有価証券売却益	10,400	36,840
特別利益合計	10,411	37,804
特別損失		
固定資産除却損	3,599	16,937
減損損失	52,682	32,980
貸倒引当金繰入額	—	73,480
特別損失合計	56,281	123,397
税金等調整前当期純利益	285,734	19,914
法人税、住民税及び事業税	44,694	44,843
法人税等調整額	△388,229	72,017
法人税等合計	△343,534	116,860
当期純利益又は当期純損失(△)	629,268	△96,945
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に 帰属する当期純損失(△)	629,268	△96,945

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	629,268	△96,945
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△243	△36,245
為替換算調整勘定	24,689	132,355
その他の包括利益合計	24,446	96,110
包括利益	653,715	△835
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	653,715	△835
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	50,000	1,978,533	1,890,578	△17	3,919,093
当期変動額					
剰余金の配当			△115,786		△115,786
親会社株主に帰属する 当期純利益			629,268		629,268
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	513,482	—	513,482
当期末残高	50,000	1,978,533	2,404,060	△17	4,432,575

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	36,489	38,447	74,936	3,994,030
当期変動額				
剰余金の配当				△115,786
親会社株主に帰属する 当期純利益				629,268
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	△243	24,689	24,446	24,446
当期変動額合計	△243	24,689	24,446	537,928
当期末残高	36,245	63,137	99,383	4,531,959

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	50,000	1,978,533	2,404,060	△17	4,432,575
当期変動額					
剰余金の配当			△154,382		△154,382
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)			△96,945		△96,945
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△251,328	—	△251,328
当期末残高	50,000	1,978,533	2,152,732	△17	4,181,247

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	36,245	63,137	99,383	4,531,959
当期変動額				
剰余金の配当				△154,382
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)				△96,945
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	△36,245	132,355	96,110	96,110
当期変動額合計	△36,245	132,355	96,110	△155,217
当期末残高	—	195,493	195,493	4,376,741

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	285,734	19,914
減価償却費	561,132	544,537
減損損失	52,682	32,980
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	73,480
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	4,823	△10,913
賞与引当金の増減額(△は減少)	△135	30
受取利息及び受取配当金	△11,464	△10,525
支払利息	21,790	39,405
為替差損益(△は益)	△54,655	8,502
投資有価証券売却損益(△は益)	△10,400	△36,840
固定資産除却損	3,599	16,937
固定資産売却損益(△は益)	—	△964
売上債権の増減額(△は増加)	△25,628	95,228
棚卸資産の増減額(△は増加)	△45,312	△29,302
仕入債務の増減額(△は減少)	25,042	△97,801
未払消費税等の増減額(△は減少)	△38,180	34,215
前受金の増減額(△は減少)	△68,488	△84,343
その他	53,388	30,256
小計	753,928	624,797
利息及び配当金の受取額	11,464	11,349
利息の支払額	△20,832	△41,786
法人税等の支払額	△45,463	△45,411
営業活動によるキャッシュ・フロー	699,097	548,949

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△232,154	△2,054,031
定期預金の払戻による収入	44,400	1,690,626
固定資産の取得による支出	△513,139	△826,270
投資有価証券の取得による支出	—	△100,000
投資有価証券の売却による収入	23,100	48,940
固定資産の売却による収入	—	3,141
貸付金の回収による収入	4,237	2,490
投資有価証券の償還による収入	—	200,000
その他	△14,201	△57,222
投資活動によるキャッシュ・フロー	△687,756	△1,092,325
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額（△は減少）	△580,000	740,000
長期借入れによる収入	1,350,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△581,490	△674,786
リース債務の返済による支出	△22,436	△21,885
配当金の支払額	△115,750	△154,317
財務活動によるキャッシュ・フロー	50,323	89,010
現金及び現金同等物に係る換算差額	45,833	70,694
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	107,496	△383,672
現金及び現金同等物の期首残高	1,254,472	1,361,969
現金及び現金同等物の期末残高	1,361,969	978,297

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1. 連結の範囲に関する事項

すべての子会社を連結しております。

連結子会社の数

2社

連結子会社の名称

株式会社京都きもの学院

臻臻（上海）婚慶礼儀服務有限公司（英訳名：CANZHEN（SHANGHAI） WEDDING SERVICES CO., LTD.）

2. 持分法の適用に関する事項

該当事項はありません。

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社のうち、臻臻（上海）婚慶礼儀服務有限公司（英訳名：CANZHEN（SHANGHAI） WEDDING SERVICES CO., LTD.）の決算日は12月31日であります。

連結財務諸表の作成にあたっては、同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、運営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、事業別のセグメントから構成されており、提供する商品、サービス等を考慮した上で集約し、「和装事業」「ウエディング事業」の2つを報告セグメントとしております。

「和装事業」は、呉服等の販売、振袖等の販売・レンタル、成人式の前撮り写真撮影サービス、成人式当日の着付け及びメイクサービス、きものの着方教室の運営等を行っております。

「ウエディング事業」は、結婚式場「キャメロットヒルズ」(埼玉県さいたま市北区)、「グラストニア」(愛知県名古屋市中昭和区)、「百花籠」(愛知県名古屋市中東区)、「ネオス・ミラベル」(山梨県笛吹市)、「嘉美麗徳高端婚礼会館大寧店(英訳名:Camelot-Hills Shanghai Daning)」(上海市静安区)、「嘉美麗徳高端婚礼会館虹橋店(英訳名:Camelot-Hills Shanghai Hongqiao)」(上海市閔行区)、フォトスタジオ「Studio Merlin」(埼玉県さいたま市北区)等の運営を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントごとの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は、市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注) 1	連結財務諸表計上額(注) 2
	和装事業	ウエディング事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,050,089	5,379,214	20,429,304	—	20,429,304
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	15,050,089	5,379,214	20,429,304	—	20,429,304
セグメント利益	660,075	348,368	1,008,443	△742,167	266,275
セグメント資産	6,938,292	6,984,140	13,922,432	6,185,289	20,107,721
その他の項目					
減価償却費	146,730	390,158	536,888	24,243	561,132
レンタル商品の償却	488,300	24,175	512,476	—	512,476
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	271,375	373,814	645,190	41,281	686,471

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額は、全社費用であり本社管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額は、本社管理部門の資産であります。

(3) その他の項目(減価償却費)の調整額は、本社管理部門の減価償却費であります。

(4) その他の項目(有形固定資産及び無形固定資産の増加額)の調整額は、本社管理部門の増加額であります。

2. セグメント利益は連結損益計算書の営業利益と調整しております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注) 1	連結財務諸表 計上額(注) 2
	和装事業	ウエディング 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,270,448	4,662,324	19,932,772	—	19,932,772
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	15,270,448	4,662,324	19,932,772	—	19,932,772
セグメント利益又は損失(△)	1,014,356	△124,010	890,345	△766,992	123,353
セグメント資産	6,898,750	7,103,445	14,002,195	5,998,638	20,000,834
その他の項目					
減価償却費	168,439	350,845	519,285	25,251	544,537
レンタル商品の償却	485,370	27,897	513,268	—	513,268
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	234,911	347,245	582,156	5,407	587,564

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益又は損失(△)の調整額は、全社費用であり本社管理費であります。
 - (2) セグメント資産の調整額は、本社管理部門の資産であります。
 - (3) その他の項目(減価償却費)の調整額は、本社管理部門の減価償却費であります。
 - (4) その他の項目(有形固定資産及び無形固定資産の増加額)の調整額は、本社管理部門の増加額であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は連結損益計算書の営業利益と調整しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	販売売上	レンタル売上	ウェディング 売上	加工売上 (注) 1	写真売上	その他 (注) 2	合計
外部顧客への売上高	8,110,252	1,867,258	5,379,214	1,672,898	2,764,194	635,485	20,429,304

(注) 1. 「加工売上」には、販売売上及びレンタル売上等に係る仕立て加工に関する売上を計上しております。

2. 「その他」には、きもの着方教室の受講料等を計上しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	合計
6,063,688	1,442,330	7,506,018

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	販売売上	レンタル売上	ウェディング 売上	加工売上 (注) 1	写真売上	その他 (注) 2	合計
外部顧客への売上高	7,916,843	2,179,712	4,662,324	1,614,269	2,875,718	683,904	19,932,772

(注) 1. 「加工売上」には、販売売上及びレンタル売上等に係る仕立て加工に関する売上を計上しております。

2. 「その他」には、きもの着方教室の受講料等を計上しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	合計
6,149,003	1,463,572	7,612,576

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載事項はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	和装事業	ウエディング事業	その他(注)	連結財務諸表計上額
減損損失	52,682	—	—	52,682

(注)「その他」の金額は、本社管理部門に係るものであります。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	和装事業	ウエディング事業	その他(注)	連結財務諸表計上額
減損損失	32,980	—	—	32,980

(注)「その他」の金額は、本社管理部門に係るものであります。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	821.95円	793.80円
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	114.13円	△17.58円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	4,531,959	4,376,741
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	4,531,959	4,376,741
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(株)	5,513,657	5,513,657

3. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属 する当期純損失(△)(千円)	629,268	△96,945
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親 会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	629,268	△96,945
普通株式の期中平均株式数(株)	5,513,657	5,513,657

(重要な後発事象)

該当事項はありません。